

shakyo

社協だより

◆◆◆ No.12 ◆◆◆

【2014年6月発行】

発行 社会福祉法人
うるま市社会福祉協議会
Tel: (098)973-5459
Fax: (098)974-5306



天候不良のため屋内運動場にて（石川地区）



民生委員手作りのかぶとをかぶった園児たち（勝連地区）



民生委員・社協職員の手作りのこいのぼり（具志川地区）

うるま市社会福祉協議会では毎年、児童福祉週間事業としてうるま市民生委員児童委員協議会と共催でこいのぼり掲揚式を行っております。

4月25日、石川地区では14か所の保育園児334名、勝連地区では6か所の保育園児100名が、それぞれ参加し、ゲームや手遊び等のレクリエーションを行い、会場では、園児の元気いっばいの声が広がり楽しく交流しました。

5月5日、具志川地区では、天願清流まつり会場内で民生委員と社協職員手作りこいのぼりを掲揚する予定でしたが、天候不良のため、天願公民館ホールへ会場を移し、こいのぼりの展示を行いました。

与那城地区においては、天候不良のため残念ながら中止になりました。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

うるま市ボランティア団体活動支援助成事業 「平成25年度ボランティア活動報告会」

4月12日イオン具志川店イベント広場にて活動報告会を行いました。

この事業は、「赤い羽根共同募金」を活用し、うるま市の福祉向上や地域の課題解決に取り組むボランティア団体を応援するため、継続が必要な活動、先駆的でユニークな活動や調査・研修活動への助成を行いボランティア活動を支援しています。

平成25年度は、下記の7団体が助成を受けました。

心の健康友の会 (ホップコース3万円)



心の悩み相談や老人施設、障がい者施設などへの訪問活動（三味線の上演・傾聴ボランティア活動）などを行っています。

シーアート実行委員会 (ジャンプコース10万円)



シーアートフェスティバルの開催・運営を通して地域の活性化や交流を図り、環境学習の機会及び文化・芸能の発表の場を提供しています。

ひるがおの会 (ステップコース5万円)



「地域を安心・安全な街にしたい」と高齢・障がい者宅、ヌーリ川沿いやその他公共の場の草刈り活動を積極的に行っています。

ていーだぬふぁー童唄会 (ジャンプコース10万円)



沖縄のわらべ唄民話・年中行事やうちなーぐちの普及継承活動を行っています。

リーディングサービス いしかわ相思樹の会 (ジャンプコース10万円)



視覚障がい者の方々に、小説やエッセイなどをテープに録音し情報提供活動を行っています。

朗読ボランティア「すだち」 (ジャンプコース10万円)



子ども達の健全育成（保育園等での読み聞かせ）活動や視覚障がい者への各種支援活動を行っています。

点字サークル点訳工房 (ジャンプコース10万円)



視覚障がい者へ点字訳による情報提供活動、小中学校での点字体験学習の指導などを行っています。

うるま市ボランティアセンター

平成26年6月現在、61団体が登録し地域で活躍しています。

ボランティアに関する相談などお気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：☎973-5459 地域福祉課
(担当：山城/西平)

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

「小地域ネットワーク(近隣見守り援助体制)づくり」のご案内

子どもからお年寄り、障がいの有無に関わらず共に助け合い、支え合う『誰もが安心して暮らせるまち』を実現するために、日常的な助け合いや支え合いについて共に学び、話し合い、福祉のネットワーク(近隣援助体制)の確立を目的に出前講座を開催します。

地域での「助け合い・支え合いの体制をつくりたい」「災害や防犯に備えた取り組みをしたい」など、そんなあつ〜い“想い”を持った地域を募集します！

【募集地域】 具志川地区2カ所、石川・勝連・与那城地区各1カ所
 *希望の地域は自治会と話し合いのうえ、最寄りの窓口へ
 お気軽にお問い合わせ下さい。

【募集期間】 平成26年7月1日(火)～7月31日(木)

お問い合わせ先

本 所 ☎973-5459 石川支所 ☎964-2494

勝連支所 ☎978-5914 与那城支所 ☎978-0011



障がいを抱える皆さんの 「私らしく活きたい」を応援しています！



～知っていますか？ 地域生活支援センターあいあい～

平成25年4月から障害者自立支援法は障害者総合支援法に変わり、さらなる福祉サービスの充実などを通して、障がいを抱える皆様の安心して暮らせる環境づくりを総合的かつ計画的に進める仕組みが強化されました。

地域生活支援センターあいあいでは、専門のスタッフが「行き場がほしい」「安心できる仲間がほしい」「毎日楽しく暮らしたい」「生活の困りごとを相談したい」「将来に向けて夢や希望がほしい」「自立を目指して仕事がしたい」などの様々な想いを実現できるようお手伝いします。

また、サービスを利用するために必要な計画作りも行っており、夢に向かって頑張る皆様の応援をします。お気軽にお問い合わせ下さい。

開所日時:月～金 午前8時30分～午後5時

対 象:うるま市にお住まいの障がい手帳をお持ちの方等

お問い合わせ先:地域生活支援センターあいあい(うるみん2階)☎979-0555



平成26年度 点訳奉仕員養成講座

点訳奉仕員養成講座を開催します。受講希望の方は下記までご連絡下さい。

日 時:平成26年7月3日(木)～9月4日(木)

午後2時～午後4時(全10回)

場 所:うるま市健康福祉センターうるみん2階

定 員:10名(定員に達し次第、募集を締切ります。)

対象者:市内在住者で講座終了後、点訳奉仕員として活動できる方。

受講料:無料

申込先:☎973-5459 在宅福祉課(担当:高山)

夏のボランティア体験

自分にあったボランティア活動探しや市内の福祉施設の仕事を体験してみませんか？

ボランティアセンターでは、7月～8月にかけて下記のボランティア活動体験プログラムを実施予定しております。

- ①ボランティア・NPO活動体験(一般対象)
 - ②中・高校生施設体験学習(中・高校生対象)
- ※詳細が決まり次第、各学校や社会福祉協議会ホームページにて、案内を行いますので、ご確認ください。

お問い合わせ先:☎973-5459 地域福祉課
(担当:山城/西平)



平成25年度 決算報告



市民の皆様のご支援、ご協力のお陰をもちまして、平成25年度の事業を無事に終了することができました。心より感謝申し上げます。

資金収支計算書

勘定科目		決算額
経常活動による収支	収入	
	会費収入	9,062,674 円
	寄附金収入	7,828,663 円
	経常経費補助金収入	120,402,082 円
	助成金収入	340,000 円
	受託金収入	88,759,547 円
	事業収入	875,589 円
	貸付事業等収入	188,500 円
	共同募金配分金収入	15,471,516 円
	介護保険収入	78,788,666 円
	自立支援費等収入	4,456,000 円
	雑収入	1,916,648 円
	受取利息配当金収入	63,429 円
	経理区分間繰入金収入	13,477,000 円
	経常収入計(1)	341,630,314 円
	支出	
	人件費支出	247,472,562 円
	事務費支出	15,039,262 円
	事業費支出	42,094,306 円
貸付事業等支出	35,000 円	
助成金支出	14,889,000 円	
負担金支出	402,958 円	
経理区分間繰入金支出	13,477,000 円	
雑損失	721 円	
経常支出計(2)	333,410,809 円	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,219,505 円	
施設整備等に よる収支	収入	
	施設整備等寄附金収入	2,300,000 円
	施設整備等収入計(4)	2,300,000 円
	支出	
固定資産取得支出及び繰入金支出	7,595,836 円	
施設整備等支出計(5)	7,595,836 円	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 5,295,836 円	
財務活動による 収支	収入	
	積立預金取崩収入	1,480,000 円
	財務収入計(7)	1,480,000 円
	支出	
積立預金積立支出	1,050,017 円	
その他の支出	8,098,320 円	
財務支出計(8)	9,148,337 円	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 7,668,337 円	
予備費(10)	円	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 4,744,668 円	
前期末支払資金残高(12)	42,368,882 円	
当期末支払資金残高(11)+(12)	37,624,214 円	

事業活動収支計算書

勘定科目		決算額
事業活動収支の部	収入	
	会費収入	9,062,674 円
	寄附金収入	7,828,663 円
	経常経費補助金収入	120,402,082 円
	助成金収入	340,000 円
	受託金収入	88,759,547 円
	事業収入	875,589 円
	共同募金配分金収入	15,471,516 円
	介護保険収入	78,788,666 円
	自立支援費等収入	4,456,000 円
	雑収入	1,916,648 円
	国庫補助金等特別積立金取崩額	2,360,987 円
	事業活動収入計(1)	330,262,372 円
	支出	
	人件費支出	247,472,562 円
	事務費支出	13,555,582 円
	事業費支出	42,094,306 円
	助成金支出	14,889,000 円
	負担金支出	402,958 円
減価償却費	8,828,677 円	
引当金繰入	9,582,000 円	
事業活動支出計(2)	334,825,085 円	
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	△ 4,562,713 円	
事業活動外 収支の部	収入	
	受取利息配当金収入	63,429 円
	経理区分間繰入金収入	13,477,000 円
	事業活動外収入計(4)	13,540,429 円
	支出	
	経理区分間繰入金支出	13,477,000 円
雑損失	721 円	
事業活動外支出計(5)	13,477,721 円	
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	62,708 円	
経常収支差額(7)=(3)+(6)	△ 4,500,005 円	
特別 収支の部	収入	
	施設整備等寄附金収入	2,300,000 円
	特別収入計(8)	2,300,000 円
	支出	
固定資産売却損及び処分損	4 円	
特別支出計(9)	4 円	
特別収支差額(10)=(8)-(9)	2,299,996 円	
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	△ 2,200,009 円	
繰越活動 収支の部	前期繰越活動収支差額(12)	43,428,635 円
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	41,228,626 円
	基本金取崩額(14)	0 円
	基本金組入額(15)	0 円
	その他の積立金取崩額(16)	1,480,000 円
	その他の積立金積立額(17)	1,050,017 円
	次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	41,658,609 円

貸借対照表

資産の部	当年度末	負債の部	当年度末
流動資産	66,050,771 円	流動負債	28,426,557 円
現金	253,460 円	未払金	28,426,557 円
預貯金	34,713,244 円		
未収金	31,084,067 円		
固定資産	320,706,103 円	固定負債	144,368,400 円
基本財産	62,998,689 円	退職給与引当金	144,368,400 円
基本財産特定預金	3,100,000 円	負債の部合計	172,794,957 円
建物	50,040,131 円	純資産の部	
建物附属設備	763,758 円	基本金	43,337,800 円
土地	9,094,800 円	基本金	43,337,800 円
その他の固定資産	257,707,414 円	国庫補助金等特別積立金	30,483,334 円
建物	513,769 円	その他の積立金	98,482,174 円
建物附属設備	434,863 円	人件費積立金	24,026,021 円
車両運搬具	7,952,247 円	修繕積立金	18,370,968 円
器具及び備品	2,532,796 円	備品等購入積立金	25,089,431 円
ソフトウェア	761,985 円	福祉基金積立金	30,995,754 円
退職共済・共済財団退職金預け金	144,368,400 円		
人件費積立預金	24,026,021 円		
備品等購入積立預金	25,089,431 円		
修繕積立預金	18,370,968 円		
福祉基金積立預金	30,995,754 円		
貸付事業貸付金	2,661,180 円		
資産の部合計	386,756,874 円	次期繰越活動収支差額	41,658,609 円
		純資産の部合計	213,961,917 円
		負債及び純資産の部合計	386,756,874 円

1. 減価償却費の累計額 151,051,742円

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

平成25年度 事業報告

< 自主財源確保の取り組み >

①共同募金

募金種別	赤い羽根	歳末たすけあい
戸別募金	7,750,340円	4,624,500円
職域募金	1,460,473円	827,373円
街頭募金	466,563円	—
学童募金	749,021円	—
個人・団体募金	2,523,864円	2,449,531円
法人募金	1,542,000円	365,000円
合計	14,492,261円	8,266,404円

紙面の都合上、一部の事業報告のみを掲載しております。詳しくは、うるま市社協ホームページをご覧ください。
<http://uruma-shakyo.net>



③寄附金

一般寄附	74件	6,129,204円
指定寄附	10件	1,699,459円

②社協会費

地区	戸別会員	賛助会員	団体会員	特別会員	合計
具志川地区	5,485,724円	94,000円	160,000円	10,000円	5,749,724円
石川地区	1,357,250円	34,000円	65,000円	20,000円	1,476,250円
勝連地区	948,200円	4,000円	25,000円	0円	977,200円
与那城地区	828,500円	6,000円	20,000円	5,000円	859,500円
合計	17,233世帯 8,619,674円	138名 138,000円	54団体 270,000円	6社 35,000円	9,062,674円

相談支援の充実と小地域ネットワーク活動の推進

☆ふれあい総合相談支援事業…住民の身近な相談窓口としての相談対応【2,019件】

☆住民活動への支援

- 具志川地区：志林川見守り隊、塩屋ゆんたくサロン、高江洲区コスモス会、平良川見守り隊、たんぼぼの会、川崎かなさの会、宇堅守の会、江洲自治会見守りシーサー隊
- 石川地区：旭区福祉ネットワーク、イッペー会、港区福祉ネットワーク、山城区、リーディングサービスいしかわ、ゆんたく広場さくらんぼ、曙区ひまわりクラブ、いきいきサークル、松島区絆の会
- 勝連地区：内間区見守り隊ちむぐる、南風原区、平敷屋友愛会
- 与那城地区：桃原S.Sみまもり隊、仲間づくりトトロの会、平安座ゆいまーる隊、伊計ゆいまーる会、与那城西原見守り隊、池味区、なーぐすくスチナーグループ、宮城島うないの会

ボランティア・市民活動支援事業

☆ボランティア活動推進校の指定及び育成指導

- まどか保育園、むぎの子保育園、美原保育園、つくし保育園、東山のびのび保育園、やまびこ幼児園
- 天願小、兼原小、中原小、具志川小、あげな小、城前小、伊波小、勝連小、南原小、平敷屋小、与那城小

☆夏のボランティア事業…施設体験学習及びボランティア関係講座

福祉団体育成活動支援

福祉活動の振興を図るため、助成金を交付するとともに、団体活動を効果的に推進するため、活動支援を行いました。(民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、障がい者福祉協会、ボランティア連絡協議会、母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会、在宅介護者の会)

歳末たすけあい募金配分事業

歳末の時期にあたり、自治会や民生委員の協力を得て見守り活動の一環として、義援金の支給や、明るい年を迎えられるよう行事食(お弁当)のお届けを行いました。

- ☆義援金の支給 (763世帯 / 6,353,000円)
- ☆年末行事食サービス (490名 / 490,000円)

うるま市権利擁護センター事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方が地域において自立した生活を送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービス利用援助を行いました。

相談援助件数：211件



老人福祉活動

☆生きがいづくりデイサービス事業

毎週火・木 利用者：58名

☆地域公民館ミニデイサービス事業(62自治会3,178名)

☆ふれあいコール事業

毎週月・水・金 利用者：27名

一人暮らしの高齢者を対象として、電話による健康状態の確認、緊急時の迅速な通報・連絡等を行うことを目的に実施しました。

「社協だより」は、赤い羽根共同募金を活用しております。

御芳志感謝申し上げます。

平成 26 年 3 月 1 日から平成 26 年 4 月 30 日受付分（順不同・敬称略）

～謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。～

御芳名	金額	故人名
石川 静子	100,000 円	石川 力
松田 久輝	50,000 円	松田 キク
大兼 美代子	50,000 円	大兼 良守
川上 隆	50,000 円	川上 スエ
和宇慶 文子	100,000 円	和宇慶 朝彦
仲門 松枝	50,000 円	仲門 達雄
榮野川 キク	100,000 円	榮野川 盛孝
喜納 兼俊	100,000 円	喜納 兼次

<一般寄付>

御芳名	金額	備考
株式会社 上門工業	500,000 円	社会福祉事業へ
昭和 27 年生 還暦を祝う会	79,523 円	〃
トムウエスト 大城	77,048 円	〃
仲本 義廣	4,900 円	〃
兼城 榮正	15,000 円	〃

※皆様から頂きました寄付は、当社会福祉法人が行う社会福祉事業のために活用させていただきます。

平成 26 年度 社協会員募集のお願い

社協は、住民や福祉関係者に支えられた公共的な団体で、その活動を支える大切な財源の一つが「社協会費」です。

社協が実施する地域福祉事業の運営（人件費を除く）を財政面で支援いただくために毎年自治会をとおして会員募集のほか、多くの関係機関・団体及び企業等の皆様方に会員募集のお願いをしているところです。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

社協会費の種別

- 戸別会費（1世帯 500 円）…… 各世帯
- 賛助会費（1口 1,000 円）…… 社協役職員、民生委員、市職員、その他個人等
- 団体会費（1団体 5,000 円）… 社会福祉関係機関、団体、施設等
- 特別会費（1団体 5,000 円）… 篤志家、企業等

* 社協会費ってなに？負担する必要があるの？そんな疑問を持っている方は多いのではないのでしょうか。

Q. 社協会員について教えて。

A. 社協は、世帯を対象とした「戸別会員」、個人を対象とした「賛助会員」、団体を対象とした「団体会員」、法人企業等を対象とした「特別会員」の皆様の協力により運営されている民間の福祉団体です。

「住み慣れた地域で、安心して暮らしたい」という願いは、だれしも共通の想いではないでしょうか。今後、ますます複雑、多様化する福祉の需要に応えていくためには法律では行き届かないきめ細かな活動が必要となってまいります。地域住民が行うことによって満たされる福祉というものがあります。

社協は、住民の皆さまのお力を活かしながら、「人と人のたすけあい」の精神で、自分たちの手で解決していく地域福祉を推進する役割を担っています。

**社協活動は皆さまの会費によって支えられています。
皆さまのご理解・ご協力をお願いします。**

